

高齢者のしあわせをともに

ななかよし

会長 福田 英夫
☎ 6925-1248

蝉の声も収まり、猛暑も朝夕涼しさを感ぜさせる季節になってきました。コロナウイルスは一向に衰えを見せず世界中を恐怖に陥れ、いつ終息するのか先が見えませんが、共存共栄の道が、そんな中、事あるごとに皆さんの元気なお姿を拝見すると何かホッと致します。

どうかくれぐれも御身大切に日々お過ごし下さいます様せつに願っております。



「暗くて長いトンネルも、続きはしないさ
いつまでも
やがてぱっと明光差
し込み、活気と笑顔が
きつと来る
その日を信じ
今日も過ぎ行く」

福田 英夫

百寿

おめでとうございます
大正9年生まれのお二人をご紹介致します。

お一人は松寿会の清水政子さんです。



都島区に住んで70年とでも水泳が得意で長寿の秘訣はプール通いのお蔭だと思います。7月の誕生日には孫やひ孫と祝いの会がコロナで開催できず残念でした、今はデイサー

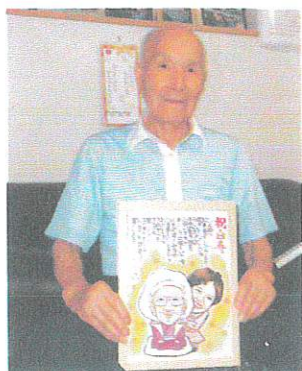
ビスやヘルパーさん、息子さん達の手助けを受けながらも、ご自宅では身の回りの事はご自身でされている元氣なおばあちゃんです。

お二人目は北寿会の岡本守雄さんです。



昭和10年大阪で出身でスのお仕事をされながら福島の第二商業学校を卒業、昭和17年和歌山第61部隊入隊、同年満州国密山警備隊へ赴任、終戦と同時にソビエト「現ロシア」のイルクーツク「バイカル湖近辺」に3年間抑留、昭和23年大阪へ復員、昭和29年にニットの会社を設立され大阪ニッソ工業会の役員や会長を歴任されました。趣味はゴルフで40代から約20年間ほど続け

健康のためとさらに98歳まで続けられました。次にシベリアでの話をしして頂きました。昭和20年八月奉天に集結、武装解除で日本に帰れると聞いて貨車に乘せられシベリア送り、食べ物も少なく何を食べても食物に見えたこと、冬はストーブ一つで三段ベッドの一番下がとても寒く栄養事情も悪い中で亡くなる人が多かった事、春にはタンポポや野草を湯がいて食べた事など話は尽きない思い出を語って頂きました。



右の写真は、可愛いお孫さんから昨年99歳の白寿に贈られた色紙

健康の秘訣は、よく食べ良く寝て、菜食を心掛け、何事にも目標を持って取り組む事。

コロナの中、マスク五十枚を手縫いで作られる凄なおじいちゃんです。

七十五年前の戦争を直接知る方も少なくなり、遺族の方も高齢化が進み戦没者追悼も危ぶまれています。

お二人には、いつまでもお元気で長生きされ、次の世代の子供達に語部としてのご活躍を期待しております。

お知らせコーナー

九月十一日(金)の定例会は三蜜を避けるため前回と同様、女性部会議と役員会を二部制にして東都島福祉会館にて開催いたします。

全員マスク着用にて出席願います。

女性部会議

午後五時から

役員会

午後六時から